

入学試験問題

試験科目	経済理論		
問題区分	一般・社会人・外国人共通	解答用紙枚数	2枚

次の設問から2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 資本主義経済の下での景気循環を、不均衡の累積過程と捉えた時、「(1) 上方への不均衡の累積過程」および「(2) 下方への不均衡の累積過程」が、どのような要因によって逆転されるか、それぞれいくつかの要因を挙げながら説明しなさい。

設問2 以下の設問に答えなさい。

[1] 2つの財(X財およびY財という)からなる経済社会を考える。各財の消費量、価格および消費者の所得をそれぞれ x, y, p_x, p_y, I によって表す。他方、この消費者の効用関数を $u(x, y) = x^\alpha y^\beta$ とする。ただし、 $x \geq 0, y \geq 0, \alpha > 0, \beta > 0, p_x > 0, p_y > 0, I > 0$ とする。

このとき、以下の設問に答えなさい。

- (1) 最適消費計画および各財の普通需要曲線を求めなさい。
- (2) 最適消費計画における各財の需要の価格弾力性を求めなさい。
- (3) 最適消費計画における支出を求めなさい。
- (4) 第X財および第Y財の補償された需要曲線を求めなさい。
- (5) 各財について、スルツキー方程式を求め、各財が正常財あるいは劣等財となるための条件を求めなさい。

[2] 不確実性下における経済活動を考える。リスク・シェアリングとはなにか、その機能・役割について簡単なモデルを用いて説明しなさい。

設問3 労働市場と経済全体の生産量について次の問いに答えなさい。

- (1) 横軸を労働需要量、縦軸を実質賃金としたとき、労働需要曲線が右下がりになる理由を説明しなさい。
- (2) 労働供給量が労働需要量を上回っているとき、この経済では何が起きているか答えなさい。
- (3) 仮に労働供給量が労働需要量に等しい場合でも、失業者はゼロにはならない。どのような理由による失業が考えられるだろうか、具体例を挙げて説明しなさい。
- (4) 労働市場に着目して、経済全体の生産量と物価水準の関係について論じなさい。ただし労働者は実質賃金に依存して労働供給量を決めているものとする。

2018年度(平成30年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)
入学試験問題

試験科目	経営学(会計学を含む)		
問題区分	外国人	解答用紙枚数	2枚

次の設問から 2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 物理的な資源と異なる情報の特徴、企業における情報の機能を明確にした後、組織メンバー間で情報を共有することの意義について述べなさい。

設問2 変化の激しい環境において企業に必要となる組織学習とはいかなるものかを記した後、それが企業間競争に対して持つ意義について述べなさい。

設問3 繰延資産について、その意義、無形固定資産との関係、対象と認められる項目の範囲および償却方法について説明しなさい。

設問4 工事進行基準および割賦基準は、収益の認識基準である実現主義の例外として考えられているが、当該基準が認められる理由について述べなさい。